様式５

整理番号	13

平成２９年度　特別研究推進費実績報告書

平成 30年 4月 28日

北九州市立大学長　様

（所属・職名）　文学部・教授

（氏名）　岩松文代

平成２９年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	開国以前に西洋がとらえた日本の竹　ー出島から渡った竹の博物学と植物分類学ー
実施内容・研究成果の要旨（概要書を別途添付）	開国以前における日本文化の西洋への移出をめぐり、長崎県の出島の果たした役割は大きい。本研究の目的は、出島から西洋に渡った竹に関するものごとを対象として、欧州における反応や対応を、博物学的、植物分類学的に明らかにし、日本と西洋との交流の意義を考察することである。実施内容は、出島のオランダ商館長のコレクションに関する文献資料収集、専門家への聞き取り調査、および国内で確認できる古絵画・古標本等の実体調査を行った。また、欧州での収蔵物について、オランダとドイツで、植物の実体や乾燥標本、古記録、工芸作品、民芸品などの実態調査を行った。出島から移出された日本の品物や生き物は、質量ともに膨大であり、それらは欧州の保存制度、保存技術や馴化植物園によって、長く管理されてきた。ここから近世の日本の文化資源への関心内容を読み取ることができ、また未整理の所蔵品目を発見し、それらのリストアップを実施できた。出島から欧州に渡った多くの日本の植物種は、学名が命名され、土地に根を下ろして今日に至る。竹は欧州の気候での生育は適しておらず、出島から渡ったものは少ない。しかし、欧州で生育していなかった種の樹木や竹は、有用性や形態への関心が高く、日本の学者との交流を経て理解されていたことが分かった。

事項	使用内訳（単位：千円）						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	700	0	88	68	15	63	466
支出金額	700	0	79	60	0	17	544
執行残額	0	0	9	8	15	46	-78

共同研究者	所属・職名	氏名	役割分担等
	―	―	―